

高校生

高大接続探究学習ワークショップ



ビジネスをUP DATE

～コンビニの経営戦略から、企業の「今」を考える～

大学生

2021.6.20 [日] 13:00～16:00

場 所 中村学園大学
4号館 4603教室

参加人数 最大30名
(要事前予約)

※定員以上の申し込みがあった場合は、事前予約締め切り後、抽選を行い、参加者を確定します。

対 象 「経済・経営・商学」に関心を持っている高校生

※普通の高校での課題探究学習で、「SDGs」「経営」「流通」「商学」「生活・暮らし」「経済成長」「地域創生」などのテーマに取り組んでいる方・若しくは関心がある方もぜひご参加ください。

内 容 本学の教員・学生が、皆さんの学びをフォローします。講義やグループワークを中心としたワークショップです。ワークショップでは、皆さんが普段から利用しているコンビニの経営を基に、会社の利益を上げるための戦略を学びます。

持参物 筆記用具

※詳細はホームページをご覧ください。

 中村学園大学



◀事前予約はこちらから
事前予約受付期間
5/24(月)10:00～
6/10(木)まで

ビジネスをUP DATE



「経済・経営・商学・流通」の学びは、実は、皆さんの普段の生活に、最も密接にかかわっている分野と言えるかもしれません。今回のワークショップでは、「コンビニの経営戦略から、企業の「今」を考える」として、皆さんが普段から利用しているコンビニエンスストアの経営を例に、会社が利益を上げるための戦略を学ぶことを目的としています。会社経営の軸となる「ヒト・モノ・カネ・情報」の流れを、大学生と一緒に体験してみましょう。

主にディスカッション・プレゼンテーションを通じて、他校も含めた参加生徒さんとの意見交換により、新たな知識・経験を得る場としてもらいたいと思います。

●高大接続探究学習ワークショップイメージ



高校生の皆さんが、大学の学びに触れることで、自身の興味関心と大学の学びとの「つながり」を感じていただくためのワークショップです。学びを深め、課題を発見し、将来の目標をより明確にイメージする機会になります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGsとは…?

2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な社会をつくるために、17の目標と169のターゲットがあり、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むもので、日本も取り組んでいます。

今回のワークショップで教えてくれるのは



流通科学部 流通科学科
土井 貴之 講師

Profile

神戸大学大学院経営学研究科博士課程前期課程修了、修士(経営学)。兵庫県立洲本実業高等学校・神戸商業高等学校教諭を経て、2020年4月から現職。専門は財務会計で、授業は「アドバンス簿記」や「会計情報論」などを担当。著書として、『短期集中トレーニング 日商簿記2級 連結会計編』(単著、実教出版、2021年)と「初学者のための経営学概論」(共著、同友館、2021年6月刊行予定)がある。



流通科学部 流通科学科
高橋 絵梨花 助教

Profile

立教大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了、修士(経済学)。立教池袋高等学校非常勤講師や東京経営短期大学非常勤講師を経て、2020年4月から現職。専門は税務会計、租税法。授業では「税務会計論」「ファイナンシャル・プランニング論」などを担当。著書として、『現代税務会計論(第4版)』(共著、中央経済社、2021年)がある。

土井先生・高橋先生に聞く!ビジネスにまつわるトリビア

Q. 「ディスクロージャー」とは、どういう意味ですか?

A. **ビジネスでは、「ステークホルダーに企業の情報を公開すること」です。**

企業の情報公開として、企業の成績表といわれる「財務諸表」の開示と、経営者のビジョンやESG(環境・社会・ガバナンス)の取り組みなどが記載された「アニュアルレポート(統合報告書)」の発行があります。これらの企業情報は、社会の信号機のような役割を果たします。たとえば、財務諸表で「増収増益」が示され、アニュアルレポートで「企業の持続的な成長性」を感じることができれば、株価上昇を期待する投資家や就職を希望する人が増えるでしょう。今回のワークショップでは、コンビニ各社の財務諸表やアニュアルレポートを用いて、社会の変化とコンビニの経営戦略について考えます。

Q. 『デジタルトランスフォーメーション(DX)』って何ですか?

A. **データとデジタル技術を活用して、ビジネスに変革をもたらすことです。**

近年、AI(人工知能)やIoTなどの先進的な技術が急速に普及し、製品やサービス、その提供手法の高度化が進んでいます。企業間の競争が激化する現代において、デジタル技術を他社に先駆けて効果的に活用し、成果に結びつけることがきわめて重要です。実際に、日本企業の74%がDXに着手しており(電通デジタル「日本における企業のデジタルトランスフォーメーション調査(2020年度)」)、新型コロナウイルス感染拡大による影響も相まってその必要性はより一層高まっています。

中村学園大学が、皆さんの学びをフォローアップします。

大学生と高校生が、ともに学ぶ中で様々な課題を発見し、考察・発表することで、問題解決能力・自己表現力を育成する。自らが生活する地域の課題に興味・関心を持つことで、将来、地域に貢献できる人材を育成することを目的としたワークショップです。ぜひ、中村学園大学と一緒に、「ビジネス」の知識をアップデートしませんか? 高校生の皆さんのご参加お待ちしております。



前回実施のワークショップの様子を見たい方はこちら▶



新型コロナウイルス感染症の感染対策をしようとして実施します。



<入試広報部> 〒814-0198 福岡市城南区別府 5-7-1
TEL 092-851-6762 (直通) / FAX 092-851-2539
<https://www.nakamura-u.ac.jp>
E-mail nyushi@nakamura-u.ac.jp

